

ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ: 特色ある公民館]

- ・子どもたちの心に残るイベントを！〈八田 みんなの広場〉
……………福岡市八田公民館
- ・くらて寺小屋の紹介
……………鞍手町中央公民館
- ・かたらしてカフェ@ひまわり館東野
……………小郡市立東野校区公民館 (ひまわり館東野)
- ・公民館と子どもたち
……………築上町中央公民館

こちら県公連

- ・平成27年度福岡県公民館連合会の役員・主な活動

平成27年9月 公民館情報通巻132号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

第60回福岡県公民館大会開催地：岡垣町

●料理



●書道



●絞り染め



●味噌作り



●陶芸



● 岡垣町には中央・東部・西部の3公民館があり、夏休みには中央公民館を中心に子ども向けの公民館講座を多く開設しています。「チャレンジスクール」で子どもたちは、料理(写真左上)・書道(写真右上)・絞り染め(写真左下)・絵手紙・手芸に挑戦します。「大人と子どものふれあい教室」では、そば打ち・味噌作り(写真下中央)・工作・陶芸(写真右下)など親や祖父母と共に物づくりに取り組みます。

● 岡垣町では、公民館講座での学びの成果を活かしたボランティア活動を推進しており、通年実施している「成人講座ゆうま」や「若潮学級」の受講生の多数に、チャレンジスクールで講師の助手を務めてもらっています。男性料理コースの受講生が子どもたちを見守り手助けされる姿は頼もしいですね！ボランティアスタッフのおかげで子どもたちも戸惑うことなくどの講座も設定時間内にきっちりと終わることができています。この活動は、町づくりへの参画意識を高め、自己の生きがい作り、また地域間・世代間の交流を深める機会にもなっています。

● 毎年岡垣町公民館の夏は、館内に大人と子どもの笑顔がいっぱい＆一緒になって溢れ、また物作りをするみんなの真剣な表情もまぶしい！とっても熱い・厚い・暑い季節です！！

子どもたちの心に残るイベントを！ 〈 八田 みんなの広場 〉

福岡市八田公民館

【八田校区の概要】 JR 鹿児島本線千早駅の南東部、多々良地区の北陵に位置し、緩やかな丘陵地に戸建住宅と集合住宅が混在した住宅地です。校区の東側には JR 香椎線が走っています。校区の高齢化率は 20%を超えていますが、近年、大型の集合住宅が建設されるなど、若い子育て世帯層が増加傾向にあります。また、総合病院や複合商業施設など大規模施設の開設が相次いでおり、校区内の利便性が増すと同時に暮らしやすい“まち”になっています。

【事業の趣旨】

「八田の子どもたちに、もっと地域や公民館の行事に参加して色々な体験をしてほしい」との思いからNPO法人ハッピーライドの協力のもと、小学生を対象とした“八田みんなの広場”で「八田こども探偵団～怪盗ザッキーからの挑戦状～」を企画しました。



地域のハブ施設である公民館の「大切なもの」（実は、「つながり」）を 怪盗ザッキーに狙われたという設定で、謎解きウォークラリーというツールを使い、チームの仲間と共に行動し、思いやりや体を動かす経験を通して、地域活動の楽しさを体感してもらう催しです。

【事業の内容】 11チーム（1チーム6名）に分かれ、怪盗ザッキーを追いかけて小学校を飛び出し、校区の商店でヒントをもらい、交番でおまわりさんが出した交通安全の問題に答え、最後は、公民館にたどり着き、全員で暗号文を解読し、怪盗ザッキーを〈つながり〉のロープで捕まえるという、遊びながらルールやコミュニケーションを学ぶイベントとなりました。

当日は、八田小学校の校長先生、教頭先生、PTAの皆さんや校区の皆さんにもバックアップしていただき、子どもたちは大変楽しい時間をすごすことができたようです。



このイベントは、いろいろな学年の子どもたちをつなぎ、また、見守ってくれた地域の方々（交番や商店、小学校、保護者、地域の皆さん）を〈つなぐ〉という、まさに公民館の役割を存分に発揮した事業となりました。

子どもたちが大人になった時に、「私のふるさとは“八田”」と言えるように、心に残り、地域に愛着が持てるような事業を行っていきたいと考えています。30年、40年後に子どもの頃を思い出し、各々が〈わが町の公民館〉に足を向けてくれることを期待してやみません。

問合せ先：〒813-0031 福岡市東区八田2丁目16番20号 福岡市八田公民館
TEL092-681-5371 FAX092-681-5374 Email:hatta85@jcom.home.ne.jp

くらて寺子屋の紹介

鞍手町中央公民館

○ 地域・館の紹介

鞍手町は福岡県の北部に位置し、福岡市と北九州市のほぼ中間にあります。東は遠賀川を隔てて北九州市八幡西区、西は宗像市と接しています。

中央公民館は町の東部に所在する文化体育総合施設の一角にあり、最寄の交通機関は筑豊本線JR鞍手駅(徒歩15分)、九州縦貫自動車道鞍手インター(車で5分)、すまいるバス中央公民館前バス停(徒歩5分)です。

○ 内容

くらて寺子屋事業は、町内の小学生の参加希望者を対象としたもので、中央公民館において年間20回行う土曜学習(10:00~11:45)です。学習の内容は、自学自習(国語や算数の宿題や自分の課題にあったドリル等を持参しての学習)を基本にしながら、体験学習(CDを使ったコマづくり、アルミ缶を使ったムーンライトづくり、読み聞かせ等)や読書活動等を計画しています。



○ 活動事業の実際

①経緯

平成26年度に、県の事業で「くらて寺子屋」を行いました。その事業の取り組みの基本的内容を継続しながら、平成27年度は町の単独事業として実施するようにしました。

②特徴

子ども達の学習習慣の定着を図るために開設した当該事業は、生涯学習指導員を中心に、6~7名の地域ボランティアが協力して子ども達の学習支援を行っています。また学習内容の一部である体験学習では地域ボランティアの方々が講師となって指導にあたっています。

③成果と課題

学校以外の場所での、しかも異学年合同の学習であるため、当初は、意欲的にそして集中して学習に取り組む姿が見られました。

しかし、回を重ね、慣れてくると、時折私語をしながら遊ぶ場面が目につくようになり、その都度、指導を重ねてきています。一部ではありますが、このくらて寺子屋に参加することにより、自分から進んで宿題をするようになったとか、家での学習の取りかかりが早くなったというような声があります。

今後は、自学自習と体験学習の時間のバランスを配慮しながら、児童が意欲的に継続して参加できる学習環境をどのように整えていくかということ、更には、親からの要望にもある学習態度についてのきめ細かい指導等を念頭におきながら取り組んでいかなければなりません。

○問合せ先

〒807-1311 福岡県鞍手郡鞍手町大字小牧 2105 番地

鞍手町教育委員会 教育課 文化振興係 古後憲浩 吉田幹

TEL 0949-42-7200 FAX 0949-42-0149

E-mail shakai-s@town.kurate.lg.jp

高齢者の語り場

かたらしてカフェ @ひまわり館東野

小郡市立東野校区公民館（ひまわり館東野）

第2・4木曜日の午前中、公民館のロビーは、コーヒーの香りと笑い声に包まれます。

ちっこ弁で、「参加させて」という意味と、「語らせて」をかけた「かたらしてカフェ」は、2013年5月からスタートして、3年目になりました。

きっかけは、「館長とゆっくり話がしたい」という来館者の一言でした。

高齢者の居場所作りと、公民館職員が住民の要望を知ることがを目的として企画しました。

コーヒーを飲みながらのカフェでの話題は、健康に関すること、まちの情報、困ったことなど、その時に集まった人の関心事で変わります。参加者は、70代～90代で男女ほぼ同数となっています。配偶者を亡くされた方も多く、東野校区以外、時には小郡市外からの参加もあります。

◆「かたらしてカフェ」から生まれたもの

1. 問題解決：ボランティア活動をされている方の困っている問題を、ヒト・モノ・コトの橋渡しをして解決することができました。
2. 講座の企画：会話の中から得た地域住民の要望をもとに、「詩吟を楽しむ講座」「エンディングノート作り」を開催しました。次は「マイナンバー制度を知ろう」を開催します。



詩吟を楽しむ講座（全4回）
講師もカフェ参加者

◆効果

1. かたらしてカフェ参加者にとって、健康、趣味、まちの情報交換ができます。常に「笑い」が起ることによって、免疫力の向上が見込め、健康を維持できます。
2. 公民館にとって参加者は、ひまわり館東野のサポーター的存在です。地域住民の要望や、今、何に興味があって、何に困っているのかを知ることができます。



テーマ「生きがいとは？」についてワールドカフェ。



新聞を持ち寄って、まわしよみ新聞を開催。



90歳の男性によるハーモニカ演奏。

◆今後の課題

参加者は増えてきましたが、一人でご自宅に閉じこもっている方へのお誘いができていません。今後は、民生委員の方に協力していただき、一人でも多くの方に参加していただけるよう活動を続けたいと考えています。

問合せ先：小郡市立東野校区公民館（ひまわり館東野）

電話/FAX：0942-75-7066

e-mail：himawari@kou.bbq.jp

ホームページ：http://azumano-k-kominkan.ogori.net/

公民館と子どもたち

築上町中央公民館

校区公民館長会事業の一つである「椎田校区通学合宿」は、椎田小学校5・6年生を対象に中央公民館を全館利用して開催しています。

平成26年度で13回目となるこの通学合宿は、校区内12自治会の自治公民館長を中心に、民生児童委員・食生活改善推進会・小学校・PTA役員・中央公民館長からなる「椎田校区子育て会議」を母体とした椎田校区通学合宿運営委員会を組織し、参加する約30名の子どもたちの支援にあたっています。

子どもたちは6泊7日の通学合宿期間中、開催場所である中央公民館を我が家として、保護者や家族と離れ、自立に向かって色々な体験に挑戦していきます。

通学合宿は、子どもたちの自立的態度や協力的態度などの社会性を育むことをねらいとしており、日常生活ではあまり体験することがなくなった掃除・洗濯・食事の準備等の作業をすべて自分たちの力で行いながら学校へ行きます。地域の指導者は、通学合宿期間中子どもたちの親となり、優しさや厳しさを持って子どもたちをしっかりとサポートしていきます。

また、子どもたちの入浴は、地域の方々との交流を目的として「もらい湯」をしています。よそのお宅にお邪魔することは子どもたちにとって貴重な体験となり、良き思い出にもなっています。地域の方々にとりましても、地域で子どもを育てているという実感を持っていただき、大変喜ばれています。

参加した子どもたちはルールとマナーを守り、みんなと協力しながら様々な体験をすることによって、自分に自信を持つようになり、自立への一歩を踏み出します。また、家族の大切さや友達の大切さ、地域の方々のあたたかさを改めて知ることができます。

地域の宝である子どもたちの成長と地域の活性化を両立し、お互いが育っていく通学合宿事業をこれからも継続し、更なるプログラムの充実に貢献していきたいと思っています。



【問合せ先】築上町教育委員会 生涯学習課（福岡県築上郡築上町大字築城1096）

Tel：0930-52-0001 Fax：0930-52-2786

築上町中央公民館（福岡県築上郡築上町大字高塚756）

Tel：0930-56-0251 Fax：0930-56-0376